

日常点検

1. 電池残量を確認して下さい。
2. フィルターが汚れていないか等確認して下さい。

使用方法

1. 電源の入れ方

ブザーがピッと鳴るまで“POWER /MODE”ボタンを押して下さい。

LCD の表示が以下のように切り替わったのち、測定を開始します。

“全点灯”→“日付／時間”→“電池電圧”→O₂ H₂S CO HC
 毎の設定値(フルスケール・警報点等を表示)→測定画面
 (測定開始)

2. フレッシュエア校正の仕方

ブザーが鳴りLCDに“Adj～RELEASE”と表示されるまで
 “AIR”ボタンを押して下さい。

これで本器は、使用できる状態になります。

3. 表示の切替え方

測定画面表示において、“POWER/MODE”ボタンを押す
 毎に表示が以下の様に切り替わります。

測定画面 → PEAK(ピーク値)表示 → STEL 値表示(CO/H₂S についてのみ) → TWA 値表示
 (CO/H₂S についてのみ) → F.S.(フルスケール)表示 → 測定画面に戻る

4. 警報の解除の仕方

警報を解除するにはガス濃度値が第一警報点より下がってから(酸素の場合は第一警報点を超えてから)“POWER/ MODE”または“AIR”ボタンを押して下さい。

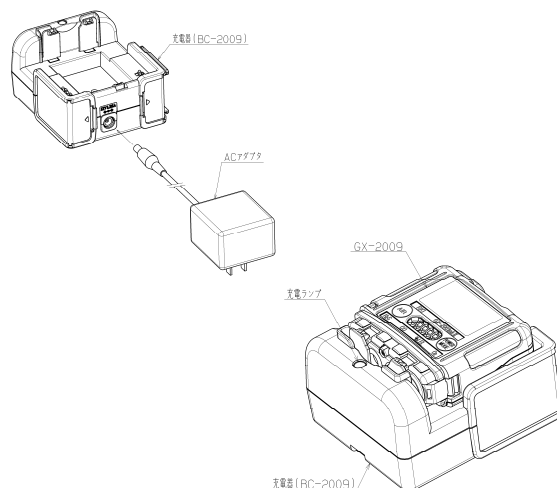
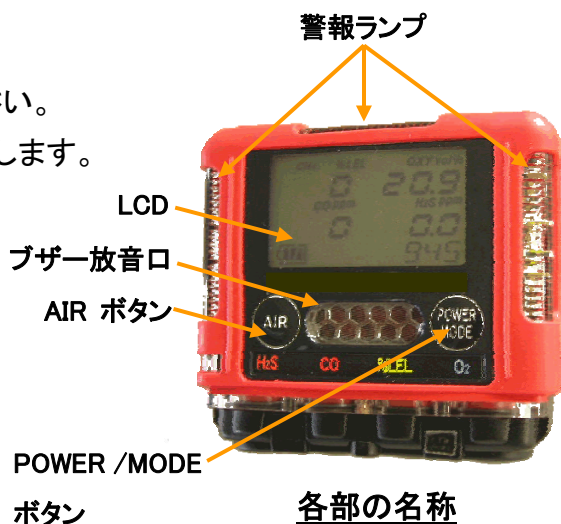
5. 電源の切り方

使い終わったら“POWER /MODE”ボタンをブザーがピッピッピッピッと 4 回鳴るまで押して下さい。

6. 充電の仕方

①AC アダプタのコネクタを充電器の端子に差し込みます。→ ②AC アダプタのプラグを AC100V コンセントに差し込みます。→ ③本器の電源がオフになっていることを確認し、充電器に取り付けて下さい。→ ④充電が始まり、充電器上部充電ランプが赤く点灯します。→ ⑤充電が終了すると充電ランプは消灯します。→ ⑥ACアダプタをコンセントから抜いて下さい。(充電終了)

警告: 危険場所では充電を行わないで下さい。

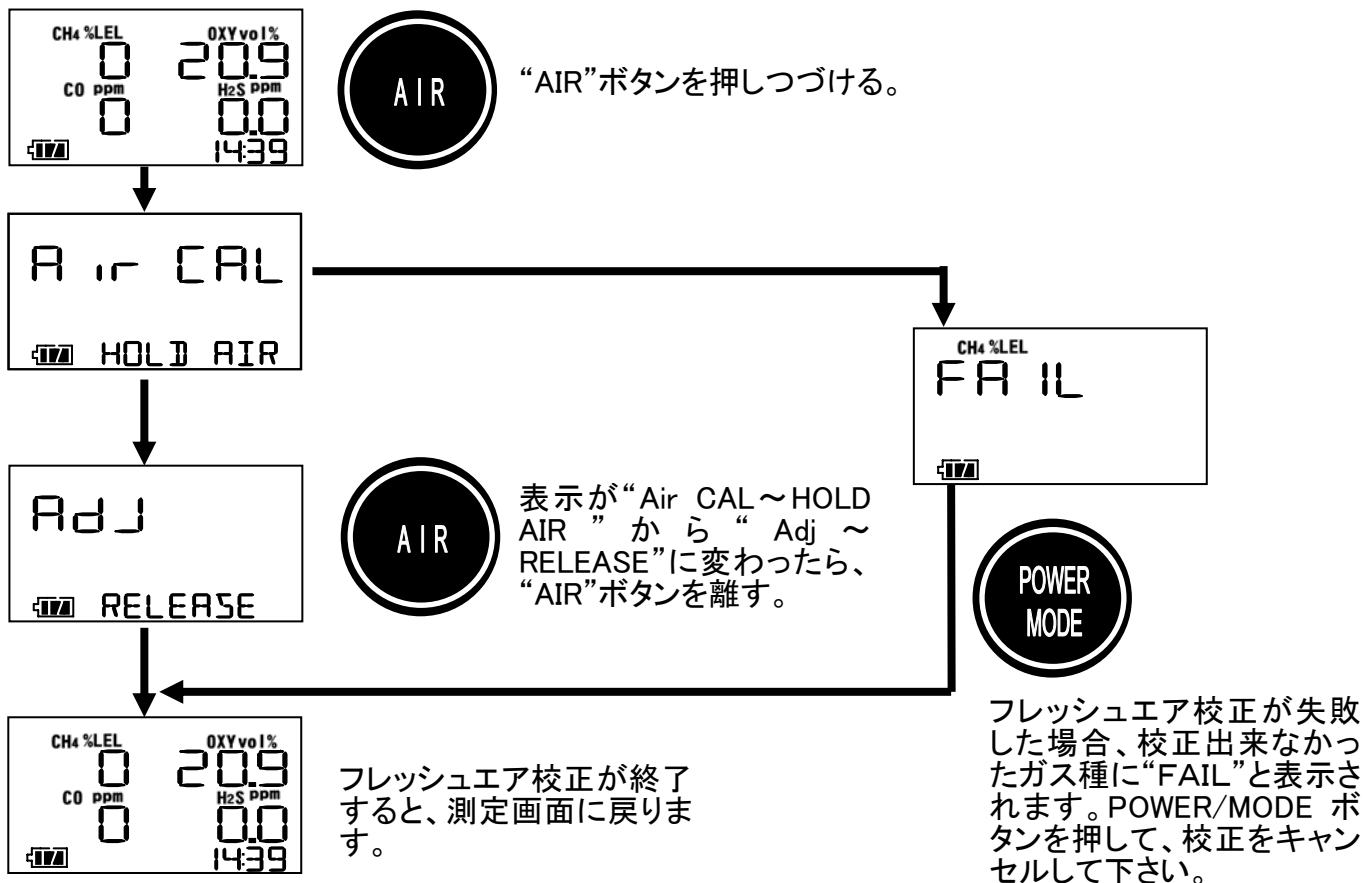


注記：詳細は取扱説明書をご参照願います。

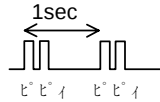
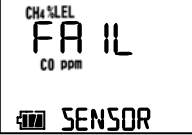
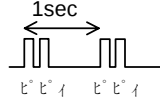
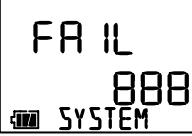
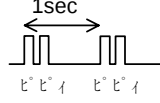
フレッシュエア校正

本体の電源を入れたら、測定画面表示において、“AIR”ボタンを LCD に“Air CAL～HOLD AIR”→“Adj ～RELEASE”の表示が出るまで“押しつづけて下さい。
再び、測定画面表示に戻り、フレッシュエア校正が終了します。

注意：測定場所ではフレッシュエア校正を行わないで下さい。



トラブルシューティング

表示	ブザー	原因	処置
		電池電圧低下	- 専用充電器で充電して下さい。 - 専用 Ni-MH 電池が寿命の場合は、販売店又は弊社営業所へ交換をご依頼下さい。
		センサ異常	販売店又は弊社営業所へセンサ交換をご依頼下さい。
		システム異常	一度電源を入れ直して下さい。電源を入れ直しても異常が出る場合は、販売店又は弊社営業所へ修理をご依頼下さい。

1年に1回以上のメーカー点検を行うことをお勧めします。

注記：詳細は取扱説明書をご参照願います。